

公立はこだて未来大学 特別講演会

心の点火術

講師: 吉村司

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所
シニアマネージャー・チーフプロデューサ

函館市中央図書館 視聴覚ホール
(函館市五稜郭町26-1)

定員 150名(当日先着順) | 参加費無料 | 申込不要


公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

ひとりの会社員が取り組んだ「放課後の天職」とは――



12/18:30
2014 (開場 18:00)

1
月 20:00

お問い合わせ: 公立はこだて未来大学社会連携センター
TEL: 0138-34-6549 (平日9:00>17:00)

公立はこだて未来大学特別講演会

心の点火術

吉村司さんはソニーの社員として、研究活動の傍ら、世界を舞台に壮大な社会貢献活動に取り組んできました。アフリカ、コートジボアールの無電化地域における 2014 FIFA ワールドカップのパブリックビューイングや、東京の中小企業が中心となった深海探査機「江戸っ子1号」開発プロジェクトへの“有志”としての参加など、吉村さんの携わったプロジェクトに、最初から恵まれた環境が用意されていたものはありません。多くは、社内での本業を終えた「放課後」の取り組みからのスタートです。「予算も人もモノも時間もない」状況から、会社内外の多くの人が吉村さんに共感して仲間となり、ともに困難を乗り越え、プロジェクトを実現してきました。その術について、心の点火者・吉村さんに語っていただきます。



吉村司（よしむら つかさ）

ソニー株式会社 1984 年入社。6つの研究所を経て、現在ソニーコンピュータサイエンス研究所チーフプロデューサー。新技術が新ビジネスに結びつかない「死の谷(Death Valley)」を埋める仕事をしている。最近、アフリカやアジアの無電化地域での電力供給やサッカーのパブリックビューイング実証実験などの社会貢献プロジェクトの中での「プロジェクト論」研究を通して、この問題に取り組んでいる。